



早期撤去に向けて

4月24日、除草剤埋設箇所を町、議会、営林署の方々と現地視察調査をしてきました。

ダイオキシン類を含む「2,4,5-T系除草剤」が昭和47年、宇内地区と高寺地区に埋設されました。50年以上が経過しコンクリートの劣化も懸念されています。

町議会としても撤去に向け早期に着手していただけるよう、6月9日には会津森林管理署への要望活動、6月23日には、4班に分かれ、国・県選出国会議員への中央要望を行いました。

※会津森林管理署では年2回以上の定期点検を実施しています。これまでに埋設物が流出するなどといった異常が確認されたことはありません。

～現地視察（4/24）～



～会津森林管理署訪問（6/9）～



～中央要望（6/23）～



青山豊久林野庁長官



小熊慎司衆議院議員



根本拓衆議院議員



岩淵友参議院議員

2, 4, 5-T系除草剤とは？

製造過程でダイオキシン類が極微量に含まれることがわかり、ダイオキシン類による催奇形性の恐れがあると指摘されたことから、昭和46年4月に林野庁長官から各営林局長（現在では森林管理局長）及び都道府県知事に対して、2,4,5-T系除草剤の使用を中止する通知を発出、当町国有林2ヵ所に埋設されました。



今年も再会できました 会津坂下会総会に参加しました



今年も6月22日に東京で開催された会津坂下会総会に参加してきました。

今年の参加者は総勢82名、金上・広瀬の新規メンバーが増え、予想以上に会場内は盛り上がりしました。終盤は全員で恒例の会津磐梯山を踊り、次年の再会を誓い合いました。



町長へ要望書を提出

令和8年4月1日より、自転車等の交通違反に対し「交通反則通告制度」（青切符）による取り締まりが開始されることに伴い、自転車が安全に通行できる道路環境の整備等、町民の安心安全な交通環境のため、下記のとおり要望書を提出しました。



1. 町内道路における、自転車通行の現状を把握し、安全でないと認められる箇所については国県と連携し必要な措置を講ずること。
2. 令和8年4月1日より自転車の交通違反に対する「交通反則通告制度」が開始されることを、県公安委員会や各学校等と連携し、中学生や高校生を始めとし、町民全体に広く周知徹底すること。

初めての Web 行政視察受入

7月11日に二本松市議会市民常任委員会6名が、「会津坂下町のふるさと納税」について行政視察されました。

政策財務課の職員2名が対応し、以下の質疑が取り交わされました。

- 1) 返礼品で多いものは、どのような品物ですか。
- 2) 開発において気にかけていることは何ですか。
- 3) ふるさと納税が、他の事業にどのように貢献していますか。
- 4) 人気の「ヨギボー」について など



町の担当職員は、「各サイトの商品の選択肢を多くして、お客様がページから離れない工夫や、地元を回って商品開発の提案などもしている。日々の取り組みの結果、町のふるさと納税がここまで来ている」と話していました。

Web 行政視察は初めての経験でしたが、今後こういう形での行政調査を積極的に受け入れていくことも必要だと感じました。



二本松市議会市民常任委員会の方々 町の政策財務課職員



結束して地方創生！

7月24日、昭和村において「第35回両沼地方町村議会議員大会」が行われました。両沼7町村から提出された12件の議題が審議されました。多くは、河川や道路整備の取り組みなどについてでした。



本町議会からは、総務産業建設常任委員会委員長の高久敏明議員より次の2件の議題を提出し、可決されました。

- 1) 一般県道熱塩加納^{きょうあい}会津坂下線（新館地内）の右折レーン滞留長の延長及び狭隘区間の解消について
- 2) 観光資源としてのJR只見線の利活用促進と沿線町村への観光誘客の取り組みの支援促進について

また、両沼7町村を代表して、赤城大地議長が「積極的な議会活動を通じ、町村自治のさらなる振興発展のため、一致結束して果敢に行動していく」などの宣言文を朗読し、2年に一度の議員大会は幕を閉じました。



“ばんげ”の明るい未来のために

ばんげ未来トーク派遣依頼募集!!



ぜひ私たちと一緒に「ばんげの明るい未来」について語り合いたいです！皆さんの声をお聞かせください！

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

◎申込方法◎

実施希望日の3週間前までに、議会事務局へお申し込みください。

お申し込みの際は、所定の様式に記入していただく必要があります。下記HPからダウンロードしていただくか、事務局までお問合せください。

会津坂下町議会事務局
電話 84-1507



1. 実施期間

令和7年8月25日～令和8年1月31日
（土日祝、夜間も可。※年末年始を除く）

2. 懇談時間

1時間～1時間30分程度

3. テーマ

- ①移住定住 ②子育て支援・教育
③産業振興・雇用 ④高齢者・障がい者福祉
⑤環境・まちづくり ⑥防災 ⑦その他

4. 対象

町内在住、在勤、在学の5名以上のグループ

5. 経費

無料（※公共施設以外での開催経費は申込者でご負担ください）



ばんげの「いい顔」みつけた！

第218号は、「塔寺いこいの森百年委員会」を広報広聴委員の山口享が取材しました。



この委員会は、「百年後を語り合いながら」「焦らず、ゆっくり、長続きする会」をモットーに、平成22年に設立されました。

現在会員は16名で、年5回程度活動をしています。

花の咲く季節には、町内外問わずたくさんの方に見に来てほしいという思いから、いこいの森の美しい景観を守るため、山道の草刈りや花の植栽、車道の整備などを精力的に行っています。

**山が好きな人 自然が好きな人
老若男女 年齢問わず
メンバーを募集しています！**

編集後記

2期目を迎えられた古川町政が始動いたしました。町長選挙により、1ヶ月遅れとなった第2回定例会も終了しました。

議会開催中、連日の猛暑であり、又、白熱した議論が繰り広げられました。傍聴者の方々も大変多く、内外から暑さを感じたのではないのでしょうか。

町長施政方針の中にも「やっぱりばんげがいい！住み続けたい、やりたい事があふれるまち」を実現するため、町、議会、一丸となって取り組んでまいります。
(山口 享)

広報広聴特別委員会

委員長	山口 享
副委員長	目黒 克博
委員	五十嵐孝子
委員	物江 政博
委員	佐藤 宗太